

モスクワ大学への日本人学生100名派遣プログラム
(2014年3月16日～22日)



モスクワ大学サドヴニチ学長と

2013年4月に安倍首相がモスクワを訪問した際にモスクワ大学サドヴニチ学長から日本人学生100名の受け入れについてがあったことに端を発し、同年10月10日にモスクワ大学で開催された第4回日露学長会議のコミュニケに採択され、2014年、東北大学との共催により日本全国の国公立32大学の学生のモスクワ訪問が実現しました。

プログラム内容は以下の通りです。

【日程】

- 3月 16日 成田空港出発、モスクワ到着 モスクワ大学雀ヶ丘キャンパス内の寮宿泊
- 3月 17日 モスクワ市内視察、学長との記念撮影、モスクワ大学案内
(オプション)ジャズコンサート鑑賞
(オプション)日本センター内での日本語会話クラブ
- 3月 18日 モスクワ大学の歴史についての講義、地質博物館、トレチャコフ美術館
(オプション)モスクワ大学ビジネススクールでの学生交流
(オプション)モスクワ大学武道クラブ参加
- 3月 19日 クレムリン視察、モスクワ大学マハヴァヤキャンパスでの学生交流
(オプション)クラシックコンサート鑑賞
(オプション)日本語ロシア語会話サークル「ボタニク」参加
- 3月 20日 総会 日露学生による発表:議題「ロシアと日本 青年協力の拡大」、閉会式
クラシックバレエ鑑賞
- 3月 21日 在ロシア日本大使館訪問、夕刻モスクワ発
- 3月 22日 成田空港着、解散

日本人学生は4つのグループに別れて行動しました。それぞれのグループでリーダーを1名選び、グループメンバーの健康や出席の確認など、プログラムの円滑な実施のために協力してくれました。以下、各リーダーからの報告です。

- A:アニメ分科会 東京外国語大学 青柳沙耶さん
- B:メディア分科会 大阪大学 小野京香さん
- C:芸術分科会 東京大学 木村元気さん
- D:文化分科会 早稲田大学 羽毛田真帆さん

また、プログラム中はモスクワ大学のロシア人学生が常に同行してくれ、日本人学生のお世話をしてくれました。以下、ロシア学生を代表してモスクワ大学の学生さんの報告です

モスクワ大学 ヴォロシロフ・イーゴリさん

モスクワ滞在中は、100人という大所帯ゆえに色々な出来事がありましたが、参加した日本人学生の心に最後に残ったの
かく迎えてくれたモスクワ大学のみなさん、特にロシア人学生との思い出ではないかと思ます。今回のプログラムを通じて
人参加者からはロシアという国やそこに住む人々に対する見方が大きく変わったという意見が非常に多く寄せられました。

100人一人一人がこのプログラムで感じたこと、考えたことを、ぜひ行動にうつしてもらいたいと思ます。そして、それを時
かけて継続してもらいたいと思ます。これから社会に出て様々な分野で活躍する学生達の将来の長い時間と並行して、日
ロシアの関係も時間をかけて変化していくことでしょう。その変化に貢献する人材が今回の100人から大勢輩出されることを
望んでいます。

日露青年交流センター Японо-Российский центр молодежных обменов

日露青年交流センター Японо-Российский центр молодежных обменов